



富田林市観光ビジョン ニュースレター

発行：平成 30 年 12 月

Vol.
1

富田林市観光ビジョン の策定がはじまりました！

Q. 「大阪府 富田林市」 さて、この市の名前、なんと読むのでしょうか？

A. 「おおさかふ とんだばやし」

市民や近隣市町村のみなさんは、こんな問題にもならない簡単すぎることだと思われるでしょう。しかし、今のところ、正解率 100%は望めません。

「とんだばやし」と読めたところで、どんな所かな？ 字のとおり、田んぼや木々がいっぱいある田舎のまちかな？ 緑は豊かなのかな？ 田んぼがたくさんあるなら、どこからか水が流れてきているのかな？ 市の中に川もあるのかな？ などなど、人々の空想だけが独り歩きます。

そこで・・・

まず、「**行ってみたい**」と思ってもらえるようなきっかけを作っていきたいと思っています。

一度は行ってみたい富田林市

来てよかった富田林市

また来てみたい富田林市

たまに行きたくなる富田林市

誰かに紹介したい富田林市



どんどん、どんどん富田林市の魅力を発信していきながら、経済的な好循環を生み出していきたいと考えています。そこで本市の今後の観光事業の方向性を定めるため日頃から観光に携わっておられる策定委員のみなさんにご意見を伺いながら進めていきます。

今年度は現状把握の課題整理のために各種調査を実施し、来年度はいよいよ素案作りから策定へと進めていきます。

裏面で
調査の実施結果を
一部ご報告いたします！

● インバウンド調査の様子

●平成 30 年 10 月 28 日（日）、富田林寺内町を訪れたオーストラリア人観光客のみなさん（約 20 名）に、富田林寺内町を歩いた感想などについてお伺いするアンケート調査を行いました。17 日間の日本ツアーで最終日を過ごしたのが富田林寺内町でした。

●日本中の色々な地をまわったみなさんの目には、今の富田林寺内町は、どのように映ったのでしょうか？



まちなみ・風景をカメラにおさめるみなさん



興正寺別院でガイドの話を聞くみなさん



素敵に着物の女性に会い興奮気味のみなさん

Q.富田林寺内町を誰に紹介したいですか？

- 金融系の仕事をしている 40 歳の娘に、歴史や食べ物について紹介したい。（60 歳代・男性）
- 趣味が旅行の友人に紹介したい。（60 歳代・女性）
- 学生をしている 22 歳の孫に、このエリアの人々の暮らしや歴史について紹介したい。（70 歳代・男性）
- 先生をしている 64 歳の女性の友人に、地図を見せながら紹介したい。（60 歳代・男性）

Q.富田林寺内町を訪れた感想を教えてください。

- 他の観光地と違って、静かで美しく、過去に戻れるような気持ちになる。（60 歳代・男性）
- 本物の日本のまちの姿を見ることができた。（70 歳代・女性）
- 英語の案内がもっと必要。もっと伝統的な雑貨などを販売するお店があるとうれしい。（60 歳代・男性）
- 日曜日の朝だったからかとても静かで、住民に会えなくて残念だった。（50 歳代・女性）
- 成人式の前撮りをしている女の子に会えてうれしかった。建物だけではなく、その向こうにある人々の暮らしや文化、歴史を知る機会がもっとあるとよい。（70 歳代・男性）

● フィールドワークの様子

●平成 30 年 11 月 8 日（木）、「富田林市観光ビジョン策定委員会」の委員のみなさん、観光について学んでいる学生のみなさんとともに、「富田林寺内町」と「サバーファーム」のフィールドワークを行いました。その後、意見交換会を行い、歩いてみて感じたことを共有しました。

●この結果は、今後の策定委員会やワークショップ等で、さらにブラッシュアップしていきます。



フィールドワークで熱心に説明を聞くみなさん



フィールドワーク後の意見交換会をするみなさん